

はまだ議会だより mini

全国から視察に来ていただいています！

浜田市議会では、全国各地の議会から視察を受け入れています。今年度は特に議会改革や広報・広聴の取組などに関心を持っていただき、全国から多くの議会の皆さまにお越しいただいています。その背景の一つには、早稲田大学デモクラシー創造研究所が実施する「地域経営のための議会改革度調査2025」において、浜田市議会が全国2位に選ばれたことがあります。

視察では、浜田市議会の取組を紹介するだけでなく、各地の議会の取組や考え方を伺い、意見交換

を行うことで、私たち自身も多くの気づきや学びを得ています。

これからも、全国の議会との交流を大切にしながら、互いに学び合

い、より開かれた議会、より市民の皆さまに信頼される議会を目指して、議会改革を進めてまいります。

(議会広報広聴委員会)



視察の受入れ状況 ▲

社会福祉協議会やこどもの権利に関する取組などを視察

7月7日から9日まで、文教厚生委員会7名と事務局1名で関東へこどもの権利条例に係る視察へ行ってきました。初日は川崎市社会福祉協議会へ、二日目朝は三芳町へ、午後から草加市へ伺いました。最終日は、草加市立松原児童青少年交流センターミラトンを見学しました。

大変実りの多い視察となり、委員会メンバー一同

で今回得ることができた情報を参考にし、今後の浜田市の市政へと活かせるよう働いてまいります。詳しくはまた報告します。



(文教厚生委員会)

議員のつぶやき

夢は青い大空へ

「しまね青少年スカイスポーツアカデミー」を国府まちづくりセンターと国府小学校体育



館横の駐車場を会場に開催しました。グライダーの学習会やグライダー模型競技および日本に2機しかないドイツのグレザー・ダークス製DG-500Mという翼長22mの高性能グライダーを展示しての実機の説明や操縦席での記念撮影に臨みました。参加した多くの小学生は積雲が浮かぶ青い大空に大きな夢を描いたことでしょう。(大谷学)

議長 7/10 特定第三種漁港協議会 日誌 定期総会

福岡市での特定第三種漁港協議会定期総会に参加しました。八戸・石巻・気仙沼・塩竈・



銚子・三浦・焼津・境港・浜田・下関・福岡・長崎・枕崎の13都市が加盟しています。浜田漁港は水揚げ高が低迷していますが、かつて私の祖先も底びき網漁に携わっていただけに思いもひとしおです。

「水産浜田の復活」を心から願っています。